



日の里中が文部科学大臣表彰 読書活動の実践が評価

日の里中学校が令和8年度「子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)文部科学大臣表彰」を受賞しました。

同校は、読書の楽しさと重要性を教職員で共有し、生徒の学習活動や読書活動の充実を図るため、創立当時から教育課程全体と関連付けた学校図書館教育を進めています。紙の本と電子書籍の両方に親しむ機会を設け、令和6年度の生徒1人当たりの年間貸出冊数は44.6冊で、市平均14.9冊、国平均9冊を大きく上回っています。国平均は令和2年度の情報



《ビブリオバトルの様子》



《先生おすすめ本を紹介》

【受賞概要】

日 時：4月23日(木) 受賞校：宗像市立日の里中学校

内 容：令和8年度子どもの読書活動推進フォーラムの中で、文部科学大臣表彰を受賞

【主な取り組み】

- ・週5日の朝読書を実施し、金曜日は全校で電子書籍を読む日として設定
- ・季節や授業内容に合わせた図書展示を行い、生徒が本に触れやすい環境を整備
- ・各教科の授業で学校図書館資料を活用
- ・文化委員会が図書貸出クラスマッチや本の紹介など、読書推進活動を実施
- ・地域と連携し、「ミニビブリオバトル」や読書会を実施

【補足】

文部科学省は平成14年度から、子どもの読書活動を推進するため、特色ある優れた実践を行う学校や図書館などを表彰しています。日の里中学校は、学校図書館を各教科の学習や読書活動に活用し、文化委員会による読書推進や地域と連携した読書会など、生徒・教職員・地域が関わる取組を継続してきました。

【問い合わせ先】 ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください

宗像市図書課 担当：深山 TEL：0940-34 2264